

## 市民ワークショップ結果まとめ

回	テーマ	日時	場所	参加者数
1	新しい施設に必要な機能、欲しい機能を考えよう	・平成28年9月22日（木） ・9：30～12：30	交流ひろば 1階	30
2	酒田らしさを施設に活かそう	・平成28年10月2日（日） ・9：30～12：30	同上	24
3	新しい施設の使い方を考えよう	・平成28年10月22日（土） ・13：00～16：00	同上	19



### ① 第1回のまとめ

「新しい施設に必要なと思う機能、欲しいと思う機能」について、「ライブラリーセンター」「観光情報センター」「カフェ」「広場・駐車場・バスベイ」の4つのカテゴリごとにアイデアを書き出し、ディスカッションを行いました。出された主な意見は、次のとおりです。

#### ○ライブラリーセンター

機能	アイデア
勉強・仕事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホワイトボード付の自由に使われる会議室、打合せスペース</li> <li>・ビジネス支援コーナー（就業や企業に役立つ情報と書籍）</li> </ul>
サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本の宅配貸し出しサービス、郵便で返却できる</li> <li>・他図書館の本も借りられるシステム</li> <li>・お勧めの本を紹介してくれるサービス</li> <li>・小中学生の宿題や自由研究のサポートをしてくれるボランティア</li> <li>・コンシェルジュの設置</li> </ul>
施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・快適なトイレ</li> <li>・ちょっとした買い物ができる機能を併設</li> <li>・固定イスでなく自由に変えられる小スペース</li> </ul>

## ○観光情報センター

機能	アイデア
ソフト	・Wi-Fi 機能
情報	・観光情報誌にない観光情報の提供 ・観光ガイドの強化（ガイド養成） ・郷土芸能、文化、歴史がわかる展示施設
買い物	・地酒を試飲できてその場で購入できる ・地元食材、郷土料理の実演販売 ・お土産品（食品）を販売しているスペース

## ○カフェ

機能	アイデア
メニュー	・地産地消のメニュー
イベント	・地元の飲食店とのコラボイベント開催
使い方	・持ち込みオーケー ・機材（ホワイトボード等）を貸し出すサービス ・Wi-Fi の導入 ・平日の仕事後も使える営業時間 ・携帯やノートパソコンが充電できる
雰囲気	・小さい子供と気軽に入れる ・ゆったりくつろげるスペース ・ペットを連れて行けるカフェ ・若者が集まる、かわいい、きれいと思えるような商品やデザイン ・昼と夜の営業で違った雰囲気を出してほしい

## ○広場・駐車場・バスベイ

機能	アイデア
広場	・Wi-Fi の導入 ・夜はミニライブできる場所 ・小さい子供が遊べる ・季節の花が咲く ・バーベキューやスポーツのできるスペースの確保 ・芝があり、転がって遊べる
駐車場	・駐車場のマークの表示わかりやすく ・マンション駐車場と外部から駐車する場所を分ける ・低料金（無料）で広く、止めやすい駐車場 ・雨風に当たらないで施設に行けて、融雪設備がある
バスベイ	・電車、バスの出発前の全館アナウンス ・高齢者や体が不自由な人も便利に誰でも使えて見やすいバス停の時刻表 ・休憩スペース

## ② 第2回のまとめ

「酒田のアピールポイント」について、「食」「自然」「歴史・伝統」「観光スポット」「その他」の5つのカテゴリごとにアイデアを書き出し、アピールポイントを施設に活かす方向性として、「情報発信」「イベント」「デザイン」という3つのテーマでまとめを行いました。出された主な意見は、次のとおりです。

テーマ	実施場所	アピールポイント
イベント	ライブラリーセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庄内の四季の映像を流し、山居倉庫、北前文化（主に酒田の歴史）について知るイベント</li> <li>・ 本間家や光丘の歴史的発進、地域文化人の紹介、地域文化のデジタル化による紹介</li> <li>・ 光丘文庫のできた日を酒田市立図書館の記念日としてイベントを開催。</li> </ul>
	観光情報センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設に出張してもらう出張観光</li> </ul>
	広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供たちの学びと結び付けられるような自然体験型イベント</li> <li>・ 酒田の特産フェア（広場で屋台（ラーメンや芋煮など）を出したり、民族芸能のステージを作ったり、祭りのような雰囲気）</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人向けイベント</li> </ul>
情報発信	施設全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 映像で食を発信（五感で感じる）</li> <li>・ サイネージやプロジェクションマッピングで季節毎の情報発信</li> <li>・ 屋上デッキを設ける（視覚利用しての情報発信）</li> <li>・ SNS を利用</li> </ul>
	ライブラリーセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 酒田市に関する観光図書センターの設置</li> </ul>
	観光情報センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 酒田見所カレンダーの掲示</li> <li>・ アウトドアレジャー窓口への誘導</li> <li>・ タブレット端末の設置</li> </ul>
	広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 祭りやイベント（ラーメンや酒など）の拠点となる場所にする</li> </ul>
	駐車場・バスベイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車券にQRコード(市のHPやガイドなどにアクセスできる、有料広告で収入確保)、利用回数に応じての割引サービス</li> <li>・ サイネージでの乗換案内</li> </ul>
デザイン	施設の外観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吉野弘の詩を壁に書いたり、土門拳の写真を貼ったり、酒田の著名人の作品をどこかに取り入れる</li> <li>・ 屋根を山並みや波に見立てたデザインにする</li> <li>・ 酒田の名物・名産（北前船等）をモチーフにしたモニュメントの設置</li> </ul>
	内装	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一部に木の感触を味わえるような東屋を作る</li> </ul>
	企画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 酒田を知るコーナーを設置する（最上川や山居倉庫、ラーメン等）</li> </ul>

### ③ 第3回のまとめ

①必要と思う場所・機能②なぜ必要なのかの理由③必要と思う場所や機能の具体的な使い方、を個々に書き出し、それらアイデアを「学びの場」「子育ての場」「情報発信の場」「交流の場」「その他」というテーマでグルーピングし、さらに具体的な場をイメージしながらまとめを行いました。出された主な意見は、次のとおりです。

テーマ	アイデアのまとめ
学びの場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酒田の歴史や魅力について深く知れて、酒田を好きになれる</li> <li>・光丘文庫の残っている本の閲覧とアーカイブ（本の説明、DVDの録画のアーカイブ）ができる</li> <li>・学生が時間を有効利用できて使いやすい場にする</li> <li>・さまざまな読みたい本のニーズに応えられる</li> <li>・「ひとり」と「みんな」を自在に使える（一人で集中する、みんなで作業するスペースの棲み分け）</li> <li>・生活の利便性の向上を学べる場</li> </ul>
子育ての場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童＋ジュニアコーナー（おしゃべり、泣いても気にしないで利用できる場）</li> <li>・親子連れが気軽に立ち寄れて、どちらも楽しめる</li> <li>・「公園デビュー」に代わる「〇〇デビュー」ができる</li> <li>・小さい子が安心して遊べる場</li> <li>・子育て情報を共有し相談できる場</li> </ul>
情報発信の場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信できる掲示板（サイネージ）</li> <li>・人を集めたい、発信したい人のための部類分けをして、明確な発信ができる</li> <li>・酒田らしさを発信する（市民にも！観光客にも！）</li> <li>・観光情報センターとの連動</li> <li>・地元と来訪者の口コミが行き交う</li> </ul>
交流の場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料の会議室、学習室（個室）の設置</li> <li>・軽食の持ち込みができる</li> <li>・読書だけに限らず、多目的に使用できる</li> <li>・おしゃべりができたり、くつろげたりできるスペースの設置（観光客も市民も）</li> <li>・おいしくて、おしゃれで、落ち着けるカフェの設置</li> <li>・集客イベントのできる場＋駅前の「交流」の拠点</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なニーズに応える場（サイレントルーム、オープンな学習スペース）</li> <li>・返却ポスト（ドライブスルー、駅返却ポスト etc.）</li> <li>・観光みやげを買える所（簡単な情報の発信）</li> <li>・「いつ」でも「誰」でも使いやすい（例えば、夜間返却、荷物預かりサービス）</li> <li>・夜遅くまでの営業時間</li> </ul>

**酒田コミュニケーションポート（仮称）基本計画  
市民ワークショップ  
実施報告書**

平成 28 年 11 月

山形県酒田市

## 1. 市民ワークショップの目的

酒田駅前に新しく整備する予定の複合公共施設「酒田コミュニケーションポート（仮称）」を、市民だれもが使いやすく、市外から酒田を訪れる人たちにとって魅力あふれる場とするには、何が必要かを市民同士で考え、基本計画に活かすアイデアをまとめることを目的とする。

## 2. 実施概要

次の要領で実施した（全3回）。

回	テーマ	日時	場所	参加者数
1	新しい施設に必要な機能、欲しい機能を考えよう	平成28年9月22日（木）9時半～12時半	交流ひろば 1階	
2	酒田らしさを施設に活かそう	平成28年10月2日（日）9時半～12時半	同上	
3	新しい施設の使い方を考えよう	平成28年10月22日（土）13時～16時	同上	

### 3. まとめ

- 1回目では「新しい施設に必要な機能、欲しい機能を考えよう」というテーマ設定以外には、特に制約を設けずにアイデアを出してもらった。
  - ・ ライブラリーセンターについては、ハード面では「学習室や会議室、ホール等多目的に使える空間の併設」「Wi-Fi の設置」「バリアフリー」「快適なトイレの設置」などのニーズが高かった。ソフト面では「ビジネス支援」「本が買える」「子育て支援機能（こども広場と一体、遊具設置等）の充実」「学校図書館支援の充実」「司書の充実」「郷土コーナー等により郷土のことが学べる」「宅配貸出や郵送返却への対応」「返却・予約本のお知らせメールや Web で状況がわかるようにする」「おすすめ本紹介などコンシェルジュ機能」「開館時間延長」「飲み物持ち込み OK」などへの支持が高かった。
  - ・ 観光情報センターについては、「Wi-Fi の設置」「酒田の伝統工芸品の展示紹介、郷土芸能や文化歴史がわかる」「ガイド機能の充実（QR コードで説明やマップが出る、外国人にもわかる、地元学生ガイドによるツアー、観光情報誌にない観光情報の提供、居酒屋等夜のお店情報の提供、検索機能の充実、往復所要時間早見表、観光地立体地図等）」「体験・販売機能の充実（日本酒試飲、地元食材・郷土料理実演販売、お土産販売等）」「気楽に集える」「酒田の人の温かさが伝わる」などへの支持が高かった。
  - ・ カフェについては、「親子連れでも安心して過ごせる」「飲食の持ち込み OK」「地元飲食店とのコラボ」「Wi-Fi が使える」「レンタルスペースや勉強できるコーナー、コワーキング等の設置」「コンセントによる充電 OK」「地産地消メニュー」「買ったお土産を食べられる」「名産品や土産物の販売」「アルコールも提供」「リーズナブルな価格設定」「くつろいでゆっくりできる」「図書を持ち込み OK」「平日仕事後も使える営業時間」「酒田ラーメンが食べられる」「岸洋子のシャンソン流す」「テイクアウト OK」「若者が集まるデザインに」「昼と夜で違った雰囲気にする」などの意見が多かった。
  - ・ 広場・駐車場・バスベイについては、「Wi-Fi が使える」「ライブができる」「子どもの遊び場、親子でくつろげる」「バスのチケットが買える」「バス乗り場の分かりやすい表示」「防災機能」「季節の花が咲く」「スポーツができる」「使いやすい駐車場（広さ、料金、雨に濡れずに移動等）」「電車・バスの発車案内を館内に行う」「飲食できる」「本が外で読める」などへの支持が高かった。
- 2回目では市民が「酒田のアピールポイント」と考えるものを、施設のハード及びソフトに活かすアイデアを出してもらった。
  - ・ 「情報発信」については、「映像を活用し、ユーチューブやサイネージ、プロジェクションで発信する」「酒田市関連図書コーナーの設置（ライブラリーセンター）」「酒田見所カレンダーの掲示やタブレットでの案内（観光情報センター）」「祭りの時の拠点機能やイベントの開催（広場）」「駐車券に QR コードを印刷し、ガイドサイトにアクセスできるようにする（駐車場）」「サイネージによる乗換案内（バスベイ）」などのアイデアが出された。
  - ・ 「イベント」については、「映像を活用した酒田を知るイベント（観光情報センター）」「酒田の特産フェア（広場）」「光丘文庫を記念した図書館

記念日の制定と関連イベント（ライブラリーセンター）」「自然体験型イベント（子どもたちの地域学習と結びつける）」「市内観光資源による施設への出張観光」「外国人向けイベント（祭りの機会を活用）」「ラーメン、芋煮会、お酒とつまみを楽しむ、など地元食材を活用したイベント」などのアイデアが出された。

- ・ 「デザイン」については、「施設機能全体の統一性、有機性を重視し、日常的に酒田をイメージできるようにする」「壁面を活かし、酒田を代表する人物の作品を映すなどインパクトを持たせる」「ライブラリーセンターに「酒田を知るコーナー」を設置し、酒田について深く知りたくなったらそこを使う」「施設の屋根を「波形」にし、酒田の特徴（山居倉庫の屋根、日本海や最上川の波、山並み、祭りの人波）をイメージできるようにする」「北前船をモチーフにしたモニュメントを置く」「木の感触を味わえ、瓦屋根の街並みを創造できる東屋を作る」などのアイデアが出された。
- 3回目では1回目及び2回目の成果を踏まえ、施設に必要な機能について、なぜそれが必要なのか、どういう使い方をするのか、を掘り下げ、市民が施設を活用するイメージを「学習の場」「子育ての場」「情報発信の場」「交流の場」というテーマで具体化していった。さらに、市民一人一人が新しい施設を使っている日常のイメージを、短いストーリーにしてもらった。
  - ・ 「学びの場」については、「酒田の歴史を深く知る」「地域を知る」など、地元のことを知る場としての活用、「目的別に対応してくれる」「「ひとり」と「みんな」自在に使える」など目的に応じた学びができるようにする、「中高生の学びを応援する」「学生が時間を有効利用できる」など若い人たちに学びの場を提供する、という方向でのまとめが多くあった。
  - ・ 「子育ての場」については、「おしゃべりや泣いても気にしない場」「親子で気軽に立ち寄れる」「小さい子が安心して遊べる」など、子ども連れのニーズに寄り添ったまとめが多く、「子どもも大人も楽しめる」「子育て情報を共有し相談できる」など、大人にも有意義な場とする提案も目立った。
  - ・ 「情報発信の場」については、「掲示板（サイネージ）の設置」「インパクトのある観光情報センター」などハード面での整備と、「酒田らしさの発信」「参加型情報発信」「検索でなく、拡散（SNS）による発信」「地元と来訪者の口コミが行き交う場」「若者が集う場」などソフト面での提案が具体的になされた。
  - ・ 「交流の場」については、「多目的に使い、みんながくつろげる場」「イベントが開催でき、交流できる場」という2方向に集約された。
  - ・ ストーリー作成では、新しい施設の機能を万遍なく使いながら、日常生活を豊かなものにしていきたいという市民の願いがリアルに映し出されたものが多く見られた。

## 4. 各回の実施内容及び成果物

各回の進行内容及び成果物は、次の通りである。

### ① 第1回

#### i. テーマ

「新しい施設に必要な機能、欲しい機能を考えよう」

#### ii. 進行内容

- ワークショップに入る前に、「最新の公共施設整備事例について」のミニレクチャーを行い、新しい施設のイメージ形成を図る。
- ワークショップでは、「新しい施設に必要と思う機能、欲しいと思う機能」について、「ライブラリーセンター」「観光情報センター」「カフェ」「広場・駐車場・バスベイ」の4つのカテゴリごとにアイデアを書き出し、ディスカッションを行う。
- 時間の関係上、発表は7グループ中2グループにとどめ、後は各グループの成果品を全員で見て回る形とした。

#### iii. 成果物

グループ（A班～G班まで、7グループ）ごとに出されたアイデアは、次のとおりである。

「★の数」は、個々に出されたアイデアに対しメンバーが「これは良い」と思ったものに付けた印である。数が多いほど、グループ内での支持・共感が多かったと考えられる。

※★2つ以下の意見については掲載していません。

【A班】

機能	★の数	アイデア
ライブラリーセンター	5	・ホワイトボード付（備付）自由に使われる会議室、打合せスペース
	3	・学習室 ・パソコンの使える部屋 ・映画館 ・スーパー ・全館 Wi-Fi ・地下施設で音楽が流れる中で本を読める（クラシック）
観光情報センター	4	・Wi-Fi
	3	・医療施設か老人ホームなどの紹介や相談 ・酒田の伝統工芸品展示、紹介 ・地域の活動（ボランティア情報）わかる、つながることのできる場
カフェ	3	・乳児連れのお母さんでも安心して過ごせるスペース（段差低いスペース） ・持込み OK のコーナー ・地元の飲食店とのコラボイベント開催 ・レストランはあった方がいい
広場・駐車場・バスベイ	4	・広場に Wi-Fi
	3	・夜はミニライブできる場所 ・小さい子供の遊び場

【B班】

機能	★の数	アイデア
ライブラリーセンター(機能(ソフト))	5	・ビジネス支援コーナー(就業や起業に役立つ情報と書籍)
	4	・ブックストア注文できる場所 ・赤ちゃんコーナー(フロア)の設置、1/3には遊具を置き、キャラクター絵本などの棚 ・学校図書館支援ルームを作る
	3	・蔵書を増やすより人材の充実を(有能な司書が管理できるのは一人3万冊です) ・児童図書室と子育て支援施設のドッキング ・専用のレファレンスカウンター(専門スタッフ、本のソムリエ)
ライブラリーセンター(ハード)	4	・高齢者と身体の不自由な人に親切なつくり、バリアフリー、多目的トイレ、オストメイト対応トイレ ・エレベーターの設置 ・様々な用途に使える多目的ホール(講座、講演会、上映会) ・ドライブスルー返却機能 ・Wi-Fi機能
	3	・広場を眺められる場所 ・集中して勉強(学習)できる機能 ・無料コンセント
ライブラリーセンター(その他)	3	・セルフラーニングできるようなブース(PCで)。英語やNHKカルチャーのような。 ・利用者目線の配架(分類)
観光情報センター	4	・QRコードで説明やマップが出るようなガイド ・Wi-Fi機能
	3	・ホームページを外国人にも分かるようにつくる ・地元大学生のツアー実施や駐在ガイド、おもてなし隊など ・施設の前に、思わず足を止めたくなるモニュメントを作る(カリヨンや時計塔など) ・友好都市の情報もあわせて展示
カフェ	4	・Wi-Fi機能

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタルできるブースやスペース（プロジェクターとかホワイトボード）（展示できたり、演奏会、パーティー、読書会のできるルーム）</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンセント</li> <li>・コワーキングスペース</li> </ul>
広場・駐車場・バスベイ	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園のような子供が外で遊べる広場（すべり台、シーソーとか）</li> <li>・分譲マンションから雨に濡れないで施設に行ける（地下でつながっている）</li> <li>・その場でバスのチケットが買える（庄交バスターミナルのような）高速バス</li> <li>・バス乗り場がわかりやすい表示</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音が乱反射しない、床が鳴らない、光がまぶしすぎない作り</li> <li>・屋外ライブができるようなところ</li> <li>・足湯スペース</li> <li>・駐車場、マーク、すぐ場所がわかるように</li> <li>・トイレについて、男子トイレ、女子トイレ、多目的トイレ（それぞれに、おむつ替えシート、キッズチェア設置）</li> <li>・人が混まないように、トイレ施設（待つ人がないように）</li> </ul>

## 【C班】

機能	★の数	アイデア
ライブラリーセンター(郷土)	4	・地元の郷土歴史の(庄内近郊) コーナーを作り、勉強できる機会があるといい
	3	・酒田、遊佐、余目、三川、鶴岡などの庄内近郊の出身者の作家の本を積極的に展示、揃える ・観光情報センターとの連携(地元観光紙の充実)
ライブラリーセンター(環境)	3	・宿泊できる図書館 ・寝転がれるスペース ・お茶やコーヒー、タバコを吸いながら本を読みたい
ライブラリーセンター(システム)	5	・本の宅配貸し出しサービス ・郵便で返却できる ・24h 読み放題 ・ほかの図書館の本も借りられるシステム
	3	・返却日お知らせメール ・人気本の複数冊確保 ・本(子供たちが喜ぶ絵本)
ライブラリーセンター(司書)	5	・お勧めの本を紹介してくれるキュレーション機能
	4	・コンシェルジュの設置 ・気に入った本を購入できる機能
ライブラリーセンター(やさしい機能)	3	・定期的に紙芝居や読み聞かせを聞ける、見れる ・図書館で制限なくインターネットを検索したい ・図書館で所蔵してある、貸出不可の本をPC上でもいいから自由に読みたい ・拡大鏡を準備し、年寄りでもどこに何があるかわかるような、わかりやすい大きな字で表示をする
観光情報センター	5	・観光情報誌にない観光情報の提供
	4	・医療、税金に関することを教えてくれる窓口を駅降りてすぐに使えると年寄りに優しい ・居酒屋、夜のお店情報
	3	・おいしいごちそうが食べられるお店

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ（文化、歴史）毎の観光コースの紹介</li> <li>・往復所要時間早見表</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酒田の産業、文化に触れる（傘福を作るとか）どんな魚が取れるか展示してほしい</li> <li>・自転車の貸し出し</li> <li>・スマホ利用したVR観光案内</li> </ul>
カフェ（サービス）	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産、地消のメニュー</li> <li>・買ったお土産を食べたい。弁当持込み可にしてもらいたい。飲料も</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間の企業が物販できる（期間出張型）</li> <li>・アルコールの提供</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食から夕食まで対応</li> <li>・リーズナブルな値段</li> </ul>
カフェ（空間）	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くつろいでゆっくりできる空間</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙スペース</li> </ul>
カフェ（連携）	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書の持ち込み</li> <li>・いろいろな人たちと話ができる（人を育てる？）</li> </ul>
広場	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野外ライブできる</li> <li>・防災機能（どうせき対応）</li> <li>・季節の花が咲く広場</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バーベキューのできる広場</li> <li>・スポーツのできるスペースを設ける</li> </ul>
駐車場	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンション駐車場と外部から駐車する場所と分けてほしい（1,2F と 3,4F とか）</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無料</li> <li>・幅の広いとめやすい駐車場</li> </ul>
バスベイ	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電車、バスの出発前（5分）の全館内放送</li> </ul>
全体	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に明るく</li> </ul>

【D班】

機能	★の数	アイデア
ライブラリーセンター（IT）	3	・パソコンやタブレットを自由に使えるコーナー（電源、コンセントも）
ライブラリーセンター（かりる・かえず）	3	・返却状況がネットで分かる（貸し出し状態だったから日をおいて再度行ったけどやっぱりなかった、を防げる）
観光情報センター（飲食）	4	・地元のいろいろな会社の日本酒が試飲でき、そこで買える
	3	・地元食材、郷土料理の実演販売 ・お土産（食品）を販売しているスペース
カフェ（時間）	4	・平日の仕事後も使える営業時間
	3	・夜8時位までは営業する ・ライブラリーセンターが閉館のときでも開いているカフェ（7時～22時半？）
カフェ（メニュー）	3	・カフェとは別に酒田ラーメンが食べられるスペース（観光用としても）
カフェ（サービス）	3	・ゆっくり本が読めるよう（長居できるよう）に2本目のドリンクが安いと嬉しい ・携帯やノートパソコンが充電できる ・図書館で借りた本の持ち込みや図書館のドリンク持ち込み可能
広場	3	・広場で飲食出来るスペース（お弁当を持ってきたり、カフェで買ったものを外で食べたり）
駐車場	4	・駐車場は低料金（無料）で入れやすさも考えて
飲食	3	・飲み物を飲みながら本を読めるような環境
スペース	4	・天気の良い日は外で本が読めるスペース ・児童書のスペースは騒がしくても大丈夫な構造、間取り
	3	・腰が痛くならないようなイスの設置 ・棚の高さを低くしてほしい。子供・高齢者が踏み台を使用しているとドキドキします
サポート・体験	4	・夏休みなど、小中学生の宿題や自由研究のサポートをしてくれるボランティア（元先生等）
	3	・実験コーナー（理科の本）、体験コーナー（折り紙）など

【E班】

機能	★の数	アイデア
ライブラリーセンター	4	・快適なトイレ
	3	・小部屋（会議室的なもの）。グループで活用できる
観光情報センター	3	・酒田の目玉観光地の立体地図
カフェ	3	・高校生、観光者、高齢者が憩える場。トイレに配慮。コーヒー、食事など手軽に出来る雰囲気。岸洋子のシャンソンを流す ・酒田の名産品、地元の土産品などを置く。観光客に売れるように。
広場・駐車場・バスベイ	3	・親と子のくつろげるイスの設置

【F班】

機能	★の数	アイデア
ライブラリーセンター(気軽に使える)	5	・ちょっとした買い物ができる機能(場所)を併設(ついでに寄れる)
	4	・体が不自由な人でも気軽に使える。使いやすい
	3	・駐車場 200 台は狭すぎる。スペース広く
ライブラリーセンター(多様な使い方)	5	・固定イスでなく自由に変えられる小ホール。使用する物で色々使える
	4	・小さな子供(親子)で沢山の機具で遊べる ・映画館(多目的に使える)
	3	・健康増進施設(スパ、フィットネス)、カプセルホテル、仮眠スペース ・オープン空間(テラス) ・大声を出しても良い。子どもたちのスペース ・屋外でも本が読める
ライブラリーセンター(利用しやすい運営時間)	4	・図書館の学習室の運営時間をのばしてほしい ・大人も利用しやすい(仕事終わりに)時間帯の開館
ライブラリーセンター(飲食できる)	3	・飲食コーナー
ライブラリーセンター(デザイン性)	4	・樹のある森的な空間のライブラリー
	3	・友人同士と一緒に話をしながらのスペース
ライブラリーセンター(伝統を次世代につなぐ)	3	・伝統工芸を次世代に伝えられる取組みなど(講座)
観光情報センター(集まりやすい)	4	・気楽に集い飲み食いが出来る場所
	3	・若者が来て楽しめる施設
観光情報センター(酒田の文化発信)	4	・郷土芸能、文化、歴史がわかる展示施設
	3	・酒田の人のあたたかさが伝わるようなものを目で伝える。方言で他県などから人をむかえる。
観光情報センター(安心して)	5	・観光ガイド機能(ガイドの養成?)

て観光できる)	3	・どこに何があるか(観光スポット)を検索できる機能
観光情報センター(体に優しい)	3	・入浴施設、サウナ ・高齢者が多いので、常にロコモ運動が出来る(指導者付き)
カフェ(メニュー)	5	・カフェで使う材料(食材等)は地元産!その食材がカフェで買える。
	3	・産地コーナー ・テイクアウトできる(駅やバスベイの利用者が便利) ・アルコールが飲める
カフェ(利用したいと思う場所に)	4	・若者が集まる、かわいい、きれいと思えるような商品や建物のデザイン ・芝のある場 ・昼と夜の営業で違った雰囲気を出してほしい
カフェ(様々な人が利用しやすい)	4	・「ゆったりいられる場」と「ちょっと利用」が両方できるデザインに
	3	・ペットを連れて入れるエリアがあったらいいな
広場	3	・芝のある、転がって遊べる ・子供を遊ばせながら親がゆっくりできるような広場
駐車場	4	・駐車場(雨に当たらないように移動できるようにする)、融雪設備
バスベイ	4	・バス停の時刻表など、高齢者の方や体が不自由な人も便利に誰でも使えて見やすいもの
	3	・休憩スペース(少し横になれるような)
その他のアイデア	4	・地元野菜などが観光客も市民も買えるマルシェ ・調理学校が近くにあるので学生食堂(調理学校、天真等)
	3	・酒田特産の傘福、光丘彫り、絵ろうそく作りのスペース

【G班】

機能	★の数	アイデア
ライブラリーセンター(新しい機能)	3	・超高層の書架は実用的でない。あぶない。やめてください
ライブラリーセンター(現在制約のあるもの)	3	・パソコン使用OKの自習室。Wi-Fiも ・飲み物の持ちこみOKのブース
ライブラリーセンター(スペースについて)	3	・子ども広場と児童図書スペースを一緒に
観光情報センター(名所案内)	3	・酒田の名所など一目で見れる ・天気、病院等の場所が分かる ・旧酒田市だけでなく、遊佐、八幡、平田、松山も紹介
観光情報センター(交通手段)	3	・行きたい所への所要時間、利用できる交通手段、料金などがすぐわかる
観光情報センター(飲食情報)	3	・近くの店の地図がほしい。飲食など
駐車場	3	・駐車場から公共施設に雨風を避けて移動できる

## ② 第2回

### i. テーマ

「酒田らしさを施設に活かそう」

### ii. 進行内容

- 1回目の内容の振り返りを行う。
- 「地域資源を活用した図書館サービス」の事例紹介を行い、酒田らしさを施設に活かすイメージ形成を図る。
- ワークショップでは、「酒田のアピールポイント」について、「食」「自然」「歴史・伝統」「観光スポット」「その他なんでも」の5つのカテゴリごとにアイデアを書き出し、アピールポイントを施設に活かす方向性として、「情報発信」「イベント」「デザイン」という3つのテーマでまとめを行う。
- 6グループすべての発表を行った（班編成は出席者数の関係上、1回目とは異なる）。

### iii. 成果物

グループ（A班～F班まで、6グループ）ごとに出されたアイデアは、次のとおりである。

【A班】

まとめのテーマ：イベント

イベント実施場所	イベント内容	イベントに使える酒田のアピールポイント
観光情報センター	庄内の四季の映像を流し、山居倉庫、北前文化について知るイベント！	<p>「自然」：鳥海山・飛島、百名山が二つも見える、鳥海山登山、山地が多い市なので山を美しく、滝（12の滝、玉すだれの滝）、最上川、四季をもたらす風景、地ふぶき</p> <p>「観光スポット」：山居倉庫、おしん・おくりびとの撮影地、本町通り（旧本間家、燈屋）、寺町一带</p>
広場	酒田の特産フェア（広場で屋台を出してみんなで食べる。祭のように楽しく♪ 民俗芸能のステージも！）	<p>お祭りのごちそう、北前文化、酒田祭り、魚がおいしい</p> <p>屋台で出したいもの＝お米、酒田ラーメン、芋煮、焼きそばのソース後がけ、どんがら汁、刈屋梨、日本酒、地魚、山菜、海鮮市場、口細カレイ、赤ネギ等特産品、マスのあんかけ、塩納豆、九村の酒場、焼鳥という名の焼豚、むきそば</p>
ライブラリーセンター	<p>酒田市立図書館の前身である光丘文庫を記念して、光丘文庫のできた日を酒田市立図書館の記念日としてイベントを開催する。</p> <p>本間家や光丘の歴史的発進、地域文化人の紹介、地域文化のデジタル化による紹介</p> <p>酒田に関することを知る日としてイベントを作る「酒田の歴史を知る日」</p>	本間光丘、酒田の文化人、海岸の松林、日和山公園周辺

【B班】

まとめのテーマ：イベント

イベント内容	イベントに使える酒田のアピールポイント
自然体験型イベント（子どもたちの学びと結びつける）	最上川、海、鳥海山、飛島、田んぼが多い、平野（美田）、海岸の砂防林
出張観光（施設に出張してきてもらう）	温泉、海鮮市場、相馬楼、花、土門拳記念館、本間美術館
外国人向けイベント	夏宵祭り、酒田まつり、どんしゃん祭、バスケ場、おしん、映画ロケーション、山居倉庫、日和山
北前船イベント	本間家、本間美術館、小路（香梅咲と相馬楼の間とか）、本間家旧本亭、鑑屋、華町、まいこさん、北前船、商人によるまちの統制
参加型花火	花火多い、花火大会、赤川花火
ラーメンフェスタなど	あんかけうどん、ラーメン、ラーメンがおいしい
芋煮会など	三元豚、さくらんぼ、だだちゃ豆、果物・野菜、なし、寒だら
お酒・おつまみ	やきとり、日本酒、お酒の種類が多い、カクテル（雪国）

【C班】

まとめのテーマ：情報発信

アピールポイントの カテゴリ	情報発信に使える酒田のアピールポイント
自然	鳥海山（出羽富士）、ジオパーク、鳥海山の伏流水、飛島、スキューバ、海も山も楽しめる、日本海（海、港）、冬の日本海、最上川（豊富な水資源）、白鳥、ちょうど良い大きさの平野（海に山に移動しやすい）、庄内平野、便利な田舎、田園、里山の風景、田んぼの中を通る道を教えづらい。十字路で錯覚が起きる、地吹雪ってどんな感じ、鳥海山をバックにした四季の稲田
食（めし）	庄内メロン・柿・梨・赤ネギ、漬物（茄子）、ダダチャ豆、酒田のラーメン、孟宗竹、トビウオ（ラーメン）、芋煮会（広場で）、庄内米、グルメ、日本酒（元 JAL 国際線指定酒）、魚介類（寒鱈汁、カキ、スルメ、ハタハタ）、すし、オランダ煎餅、旧柳小路で売っていたブリコ、食の安全・安心が徹底して管理されている
観光・歴史・伝統	<p>&lt;日和山&gt; 日和山公園（北前船、最古の灯台、石碑、文学の散歩道）、即身仏、台町周辺（小路）</p> <p>&lt;スポット&gt; 寺町（京都を思わせる）、「おくりびと」ロケ地、本間様・相馬楼、山居倉庫、土門拳記念館（個人の館は珍しい）、飛島</p> <p>&lt;旧町&gt; 飛島神社（仁王堂）、平田の十二の滝、松山城址、八幡の玉すだれの滝</p> <p>&lt;歴史&gt; 北前船（山居倉庫）、江戸時代から続く鶴岡・酒田の関係（京・大阪のような）、国府所在地（平安時代）、奥州藤原氏、一時期上杉氏の支配・直江兼続、本間光丘、本間家、亀ヶ崎城跡、南洲神社</p> <p>&lt;市外&gt; 十六羅漢、鳥海山大物滝神社、鳥海山（四季を通じてすばらしい）、羽黒古道、</p> <p>&lt;人&gt; 岸洋子、北の富士、大川周明、吉野弘、石原莞爾、松尾芭蕉、西郷隆盛</p> <p>まちあるき・ぶら探酒田、黒森歌舞伎・松山能・酒田祭り、ししおどり</p>
その他	なんといっても酒田弁（とくにお年寄りの）、ゆかしさ、相手に協力する・協調する気がある、公益の心（人のためがんばれる）、親切な人柄、人なつこい人柄、ひかえめ・おだやか・でもテコでも動かないものも持っている、良くも悪くも素直、酒田人の人柄が食に表れている

これらアピールポイントを、ユーチューブなど使って、こちらから発信していったらいいのではないかと、というまとめがあった。

## 【D班】

### まとめのテーマ：デザイン

ライブラリー、情報センター、カフェ、広場、全体を「酒田らしさ」をテーマにし、それぞれ独立させるのではなく、有機性を持たせて酒田の玄関口としての機能を持たせる。(=施設デザインのコンセプト)

ex)

1. カフェ、情報センターの壁面も最大限にいかし、インパクトをもたせる（市民も意外に知らない）
  - ① 吉野弘の詩を壁面（幕）に書く
  - ② 土門拳の写真を壁面にする
  - ③ 岸洋子の音楽を流す
  - ④ 松尾芭蕉の俳句 など
2. ライブラリーセンターに酒田を知るコーナーを設置（企画展をする）
  - ① 最上川と山居倉庫
  - ② 酒田のラーメン など

つながり（統一性） → すべての施設を通して日常的に酒田をイメージできる。（歴史、文化、自然、食...）

酒田を知るコーナーin LC（ライブラリーセンター） → 文化、商業、自然で分ける

観光センター⇄ライブラリーセンターの双方向性

観光客向けに（時間がない）ライブラリーセンターに行かなくても観光センターでも事足りる工夫。

タッチパネルで映像に流れる

・観光センター → さっと楽しめる

↓興味を持ったら

・ライブラリーセンター → じっくり調べる

酒田の顔となる観光情報センターに！

(デザインに使えるアピールポイントのアイデア)

「自然」：飛島（ウミネコ）、鳥海山（朝日、影鳥海などもきれい）、山・滝・川、玉すだれ、庄内平野、松林、桜の名所・紅葉名所マップ、海（夕陽、海水浴、釣り）、田んぼ、防砂林（万里の松原）、新井田川沿いなど桜並木、山王の森の遊歩道

「観光スポット」：土門拳記念館、日和山周辺のアピール（灯台）、桜・紅葉おすすめマップ、ウォーキングポイント、西廻り航路（京都とのつながり）、徳尼と三十六人衆のつながり・発展、本間家、商業の発展（山居倉庫、鑑屋、おしん）、最上川を使つての運搬、土地が碁盤ぼくて歩きやすい所が多い、酒田大火前の町名の由来、酒田の由来（成り立ち、名前の由来など、そで浦からの移転）、夏の花火大会

「歴史・伝統」：黒森歌舞伎、北前、山居倉庫、ししまい、ゆるキャラ（あののん、もしえのん）、方言、プロバレーボールチーム（アランマーレ??）、おしんレース（トライアスロン大会）、おしん、酒田まつり、甚句流し

「食」：魚（海が近い、海鮮市場もある）、海のもの（かれい、ます、さけ、寒鱈汁、いげし）、ラーメン（あっさり）、月系ラーメン（三日月軒 etc.）、ひらぼく三元豚、酒蔵（蔵のまつり、イベント）、山・里（米、柿、なし、メロン、酒）、日本酒（雛バルで酒田のお酒良いと思った）、芋煮（内陸はしょうゆベースで牛、庄内はみそベースで豚）、庄内平野!!お米!!!、料亭文化のなごり

【E班】

まとめのテーマ：情報発信

情報発信の 場所	情報発信手法・内容	情報発信に使える酒田のアピールポイント
施設全体	映像で食を発信（五感で感じる）、サイネージ、プロジェクションで季節ごとの情報、建物屋上展望デッキを設ける（視覚利用しての情報発信） SNSで発信	「食」：ラーメン（自家製面多し）、お酒おいしい、お米おいしい、赤ねぎ、浜すき、梨、海鮮（魚種が豊富だけど“コレ”感がない、フレンチ、野菜が新鮮で豊富、米・農産品（果物・野菜）、和菓子 「自然」：海・山・川全部ある、トレッキング、シーカヤック、平野の広大な景色・田園と広い空、鳥海山、最上川、釣り物いっぱい、ジオパーク、夕日クルーズ、災害が比較的少ない地域?!、登山、飛島、海、冬厳しい（逆手にとれないかな）、田んぼ、星
ライブラリーセンター	酒田市の観光図書コーナーの設置、関連図書コーナーの設置	「歴史・伝統」：本間家、三十六人衆、酒田祭り（豊作を願う祭りを大切にしている）、傘福、京の文化・関西の文化、寺町、湊・北前船、酒田甚句流し、山居倉庫・いろ
観光情報センター	酒田見所カレンダーの掲示、アウトドアレジャー窓口への誘導、タブレット端末	は蔵、海運による発展、相馬楼、街並み・町屋、商人の文化、山王祭
広場	祭りの際の拠点機能が担える場所に、イベントの開催（ラーメン、酒）	「観光スポット」：飛島（山形県で唯一の島）、山居倉庫、本間美術館、灯台、おしん・おくりびと、魚市場、酒田市美術館、屋台村北前横町、鳥海山、相馬楼など旧市街地、日和山公園、食事処（すし、ラーメンなど）、花火、キャンプ場、海鮮市場、松山の城下町
駐車場・バスベイ	駐車券にQRコード（市のHPやガイドなどにアクセスできる、有料広告で収入も？）、利用回数に応じてサービス提供（無料食事券など）、サイネージで乗換案内	「その他」：広大な景色、雪国（カクテルも）、日本で唯一“酒”入る市名、港町、方言、日本海、郷土料理がある、日和山、本間ゴルフ、工場夜景、酒田港駅（貨物）、よく話してくる（変な気を回すことなく）、セイコーエプソン

【F班】

まとめのテーマ：デザイン

デザインのテーマ	デザインの内容	デザインに使える酒田のアピールポイント
外観はどんな感じ？	<p>例えば、屋根が波形だったりする = 山居倉庫の屋根に見えたり、波に見えたり、山並みに見えたり、光の動き=ライトアップする</p> <p>モニュメント：北前船をモチーフに（器にみたて）酒田の名産・名物をのせる（イメージはカゴいっぱいのくだものみたい）</p>	<p>最上川舟運と北前船海運のアクセスポイント、酒田港周辺、酒田まつり、日和山全般</p> <p>ケヤキ並木、光ヶ丘の松林、街並み（瓦屋根）、日本一の庄内砂丘</p> <p>山海川滝人食島全て良い、観光自転車が無料である、鳥海山と平野の眺望、花王工場、釣り場、即身仏</p> <p>「食」：米・つや姫、くだもの（メロン、梨）、食材が新鮮、ラーメン種類が多い、どんがら汁、芋煮、刺身、豚肉がおいしい、日本酒、漬物、洋食屋（フレンチとか）、むきそば、なっとう汁、焼きふ（板ふ）、天然きのこ汁</p>
モニュメント	<p>北前船をモチーフに（器にみたて）酒田の名産・名物をのせる（イメージはカゴいっぱいのくだものみたい）</p>	<p>「観光スポット」：山居倉庫、土門拳記念館、料亭文化、寺町界限、本間家、松山の町、海鮮市場、眺海の森、36人衆、おしん、おくりびと</p> <p>「歴史・伝統」：鐙屋、浄福寺の唐門、酒田港駅、南州神社、本間光丘の歴史、大黒舞、公益の歴史、郷土芸能（奴振、獅子踊り）、100年以上の歴史を持つ老舗、道祖神塔について、酒田家と豪商のつながり（地域の安定）</p>
内装はこんな感じ？	<p>例えば、スペースの一部に木の感触を味わえるようなもの、かわら、材料を使って、東屋みたいなものを作る</p>	<p>「自然」：梨畑、飛島の自然、地吹雪、海と港、最上川河口、高層ビルが少ない（空がきれい）、滝と水、酒田から秋田への7号線のながめ、平田の自然、空気がきれい</p> <p>「その他」：映画撮影地（おくりびと等）、歩いて楽しめる町割り、滝が沢山ある、中町のイベント、三町の目玉スポット、おしん</p> <p>「ないものがない！！酒田」</p>

### ③ 第3回

#### i. テーマ

「新しい施設の使い方を考えよう」

#### ii. 進行内容

- 2回目の内容の振り返りを行う。
- さまざまな市民に使ってもらうための事例紹介を「学び（医療情報など）」「子育て支援」「市民交流」「情報発信」の4つの視点から行い、新しい施設に市民が使うイメージ形成を図る。
- ワークショップでは、①必要と思う場所・機能②なぜ必要なのかの理由③必要と思う場所や機能の具体的な使い方、を個々に書き出し、それらアイデアを「学びの場」「子育ての場」「情報発信の場」「交流の場」「その他」というテーマでグルーピングし、さらに具体的な場をイメージしながらまとめを行う。
- 5グループすべての発表を行った（班編成は出席者数の関係上、1回目・2回目とは異なる）。
- グループ発表後、「あなたが将来コミュニケーションポートで過ごすある一日」というストーリーを個々に考え、A4用紙1枚にまとめた。

#### iii. 成果物

グループ（A班～E班まで、5グループ）ごとに出されたアイデア、及び個々に作成したストーリーは、次のとおりである。

【A班】

	①必要と思う場所・機能②なぜ必要なのかの理由③必要と思う場所や機能の具体的な使い方、のアイデア	まとめ
学びの場	<p>①酒田の歴史を知る場（深く）</p> <p>②たとえば、漠然と北前船、ジオパークというが、深い所が理解されていない</p> <p>③定期に残された資料にて文化の理解を深める学びの場（映像など資料も含めて）</p> <p>①編纂室</p> <p>②編纂室職員から話を聞く</p> <p>③学びの会</p>	<p>・酒田の歴史について深く知る</p> <p>・光丘文庫の残っている本の閲覧とアーカイブ（本の説明、DVDの録画のアーカイブ）のできる場</p>
子育ての場	<p>①子どもが遊べる場所、子どもが学べる場所（図書館）</p> <p>②山閉部なのでバスを乗継駅へ行ける</p> <p>③時間を気にせずゆっくり一日過ごせる。お弁当、パン、飲み物もある（ワンコインで買える）</p> <p>①児童＋ジュニアコーナー（ライブラリー）。おしゃべりをしても泣いても大丈夫</p> <p>②子育て世代の方、子供たちが気兼ねなく本を楽しんだり活用したりするため</p> <p>③今の児童図書室のように幼児はくつを脱いだ利用、小学生は調べ学習など友達と相談しながら活用する</p> <p>①ライブラリー内でのおはなし会スペース</p> <p>②図書館スペースから見える場所で静かにおはなし会をするため</p> <p>③子どもたちがなるべくお話しに集中できてかつ外から見えて通りがかりに参加できる</p>	<p>・児童＋ジュニアコーナー（おしゃべり、泣いても気にしないで利用できる場）</p>
	<p>③夏を楽しもう（親子で水遊び）</p>	

<p>情報発信の場</p>	<p>①街の情報コーナー          ②在住の方、引っ越してきた方、出張してきた方、大会などで来酒の方、+観光の方へ、便利そうな情報を手に入れるため          ③例えば、全てのラーメン店（とても多いと思います）、スーパー、ホテル、ファミレス、コンビニなど、生活や出張、合宿に便利な情報はスマホでも個別には手に入りますが、一覧であると便利</p> <p>①行政資料の閲覧          ②ホットな行政の仕事を見る          ③場合によっては課題を見出して、公：市民の課題の解決を考える</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信できる掲示板（サイネージ）</li> <li>・人を集めたい、発信したい人のための部類分けしをして、明確な発信ができる場</li> </ul>
<p>交流の場</p>	<p>①おしゃべりできる場          ②周りを気にしなくてよい          ③図書館で久しぶりに会った人と再会を喜び、近況を話す</p> <p>①テーブル・いすのある会議室          ②学生や趣味の団体など生涯学習をする人々等が使う          ③学生がイベントの打合せに使ったり、生涯学習作業をしたりするため</p> <p>①会議室          ②他県からも便利。集客しやすい。場所がわかりやすい          ③セミナーや講演会</p> <p>①バザー          ②集客、子供から大人まで          ③第〇日曜日を決めイベントを行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おしゃべり、会議室、発表スペース（区切って使えるスペース）。有料で会議室、学習室（個室）の場</li> <li>・軽食の持ち込みも自由でとることのできる場</li> </ul>
	<p>①発表スペース          ②にぎわいの一つとして          ③通りすがりの人も興味を持ったら参加できるようなスペース、学習発表、活動発表</p>	

	<p>①水遊びの場・芝生広場</p> <p>②小さい子どもがお母さんと一緒に楽しめる（地面から噴水）</p> <p>③化学遊び、実験、工作などイベントスペース。広場にいる植物、虫を観察してみよう。</p>	
その他	<p>①観光案内とお土産の買える場所②案内してもらって欲しいと思った時にすぐ買いたい③観光情報センターに物販所の併設</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なニーズに応える場（サイレントルーム、オープンな学習スペース）</li> <li>・返却ポスト（ドライブスルー、駅返却ポスト etc.）</li> <li>・観光みやげを買える所（簡単な情報の発信）</li> </ul>
	<p>①軽食できる場所</p> <p>②食事をはさんでもいれるため</p> <p>③勉強しに来た学生がごはんを食べてまた学習に戻る</p>	
	<p>①小さい個室（ドアあり）</p> <p>②まわりに邪魔されない、まわりを気にしなくてもいい</p> <p>③読書、作業</p>	
	<p>①施設内を有音として、サイレントルーム</p> <p>②調べものや読書の際に集中して利用するため</p> <p>③ガラス張りで見せながらも無音とする専用の部屋</p>	
	<p>①学習スペース（静とコミュニケーション）</p> <p>②主として中学生以上の方が、自分で学習したり友人と学びあったりするため</p> <p>③一人集中して学びたい方は個人スペースの学習コーナー。ディスカッションしながら学びたい方はテーブルのようなところで、お茶くらは飲みながら利用する</p>	
	<p>①多様な返却ポスト</p> <p>②便利</p> <p>③ドライブスルー、スーパー等立寄り場所で返却できるサービス</p>	

【B班】

	①必要と思う場所・機能②なぜ必要なのかの理由③必要と思う場所や機能の具体的な使い方、のアイデア	まとめ
学びの場	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学校図書館支援ルーム</li> <li>②学校司書がうまく機能するように</li> <li>③今年予算で買いたい本の展示。調べ学習に役立つ本の展示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的別に対応してくれる学びの場</li> <li>・中高生を応援する学びの場</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①健康支援コーナー</li> <li>②健康に関する意識を高める</li> <li>③健康に関する雑誌・本。介護に関する雑誌・本。医学者が配架</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ビジネス支援コーナー</li> <li>②酒田の経済を活性化させる</li> <li>③就業、起業、経営に関する本をまとめて配架</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①専用のレファレンスカウンター</li> <li>②本の悩みに応える。本の相談</li> <li>③専門スタッフ、本のソムリエ。カウンターとは切り離し目立つ場所に</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学生の利用する学習スペース</li> <li>②周辺の高校生などが集まることのきっかけ</li> <li>③自主学習スペース</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①イス、机の常設されていないフリースペース（座ることもできる）</li> <li>②子どもから大人まで幅広い年代の方々が使用できるように！</li> <li>③たとえば絵本の元絵をかくしたものを見せて、子どもオリジナルの絵を描くワークショップなど</li> </ul>	
子育ての場	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子どもに関わるものを1つのフロアにする</li> <li>②親子連れで気軽に立ち寄って本に興味をもってもらう</li> <li>③子ども広場、児童図書、読み聞かせなどに使う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子連れが気軽に立ち寄れる場</li> <li>・「公園デビュー」に代わる「〇〇デビュー」の場</li> </ul>

	<p>①裸足で走りまわれる広場 ②足の裏を刺激して健康に ③幼稚園、保育園の遠足、健康教室、もっといろいろ使えると思います</p> <p>①子育て支援コーナー ②気軽に来られる図書館 ③遊具とキャラクター絵本を置くスペースと、静かに絵本を読めるスペース</p>	
情報発信の場	<p>①酒田のライフスタイル発信。生活・文化を豊かにする ②市民の暮らしを豊かにするため ③何気なく立ち寄る</p> <p>①ちょっとだけ展示コーナー（廊下的なもの） ②市民の活動紹介などほしい ③“鉄”の自慢展示会、“実は酒田”、“〇〇なら負けません”</p> <p>①外から見える作業台などのある部屋を設置する ②職員だけでなく市民が参加していることを知らせるため ③図書館に関わるボランティアの人が自由に使う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酒田らしさを発信する場（市民にも！観光客にも！）</li> <li>・観光センターとの連動</li> </ul>
交流の場	<p>①10代の人達が使える場所を作る ②図書館に主体的に関わってもらう ③企画展示をする</p> <p>①何もしないでもいられるスペース ②本を借りないとられない雰囲気をつくらない ③使い方は市民次第</p> <p>①多様性が受け入れられる空間づくり ②市民の共有財産であるべきだから ③静かになりたいとき、BGM聞きながらの時それぞれの空間</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書だけに限らず多目的に使用できる場</li> <li>・おしゃべりルームの設置</li> </ul>
	<p>①可動壁で仕切れる空間（広場につながればなおよい）。ワークショップ～屋内型</p>	

	<p>②いろいろな人に訪れてほしい</p> <p>③イベント</p>	
	<p>①おしゃべりルームの設置</p> <p>②利用者の邪魔にならないよう</p> <p>③大きなアクリル透明ガラスの防音の部屋。おしゃべりやボランティアのミーティングに</p>	
	<p>①カフェ</p> <p>②息抜きと会話の自由のため</p> <p>③図書館でもホッとしたい</p>	
その他	<p>①貸す・返すだけの施設ではなく、「買える」ところ</p> <p>②借りてみたらおもしろい、おもしろければ自分のものにしたくなるから</p> <p>③図書館で読んだもので「これは販売されています」とわかるように表示</p>	<p>・「いつ」でも「誰」でも使いやすい（例えば、夜間返却、荷物預かりサービス）</p> <p>・「買える」サービス</p>
	<p>①ドライブスルー返却</p> <p>②返却が簡単</p> <p>③建物に入らず返却できる</p>	
	<p>①夜間などの時間帯にも活用できる機能、サービス</p> <p>②仕事などで昼間働けない人に来てもらう</p> <p>③返却ポスト、カフェの夜間営業</p>	
	<p>①バリアフリー機能</p> <p>②高齢者や身体の不自由な人でも気軽に利用できるよう</p> <p>③トイレ、エレベーター、車イス用座席</p>	
	<p>①荷物預かりサービス</p> <p>②駅利用の観光客に使ってもらう</p> <p>③ホテルの荷物配送、一時預かり</p>	

【C班】

	①必要と思う場所・機能②なぜ必要なのかの理由③必要と思う場所や機能の具体的な使い方、のアイデア	まとめ
学びの場	<p>①地元の歴史や関連書籍のコーナーをライブラリーに設ける</p> <p>②すぐに調べられるようにもっと関心を持ってもらえるようにする</p> <p>③酒田市の旧地図など作製し、それぞれの場所や人や背景について調べられる</p> <hr/> <p>①地域を学ぶ／人を学ぶ講座、WS</p> <p>②地域の達人、マイスターの技、知恵、記憶を次世代へつなげる</p> <p>③場を設けて、小中高生が達人と接することができるWS。観光客も知れる！</p> <hr/> <p>①換気機能や飲食の出来る個室のライブラリー</p> <p>②読書をしたいがリラックスできない、という人を呼び込める。人目が気にならない</p> <p>③何時間でも読書してもよい。受験も趣味も使い方が自由</p> <hr/> <p>①学生のための勉強スペース</p> <p>②学校外で勉強する時に友達同士で集まって教え合いのできる場所があると便利だから</p> <p>③放課後や休日のテスト勉強や受験勉強</p>	<p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を知れる学びの場</li> <li>・「ひとり」と「みんな」自在に使える場</li> </ul>
子育ての場	<p>①子どもが遊べる（託児）スペース</p> <p>②子どもを持つ親、子育て世代が利用しやすい</p> <p>③仕事や子育てに忙しい親が、子どもを預けてゆっくり自分の時間を過ごせる（ライブラリーセンター、カフェ等）。子育て相談体制、役立つ講座、ピアグループ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもも大人も楽しめる</li> </ul>

<p>情報発信の場</p>	<p>①観光情報センターにある魚屋さんで魚をさばいたり（購入して）教えてもらったりすることができる</p> <p>②海の街に生まれ育った人でも、仕事の忙しさで慣れない人に、魚に触れる機会と知識を周知できる</p> <p>③購入したものをさばける。調理できる</p> <p>（補足意見）</p> <p>季節によって様々な郷土料理も教えてもらえる</p> <p>市民でも観光客でも誰でも参加できる</p> <p>土産品・伝統工芸品を体験できる→リピーター、購入にも結びつく?!</p> <p>地酒／地元の食材の試飲・購入コーナー→日常の買い物もできる、ホテル宿泊客も利用できる</p>	<p>・参加型情報発信</p>
<p>交流の場</p>	<p>①休憩所（和室、大広間） →昼がよい</p> <p>②長旅で疲れた、または体調を崩した観光客のため</p> <p>③終電まで営業している</p>	<p>・みんながくつろげる（観光客も市民も）</p>
<p>その他</p>	<p>①夜間も利用できる</p> <p>②働いている忙しい世代が利用しやすく</p> <p>③ライブラリーも 10 時頃まで開館。帰りに食事とお酒がカフェで楽しめる（演奏会もよい!） →ライブラリーセンターでもお酒が飲めるとさらによい</p> <p>①クリニック（内科他、観光センター内）</p> <p>②東京とかから来て</p> <p>③終電まで営業している</p>	<p>・夜遅くまで利用できる</p> <p>・多機能で使える</p>

【D班】

	①必要と思う場所・機能②なぜ必要なのかの理由③必要と思う場所や機能の具体的な使い方、のアイデア	まとめ
学びの場	①酒田歴史・文化のコーナー ②酒田の人が酒田を知る ③酒田の良いところを酒田の人が他の人にいっぱいPRする。景観、酒田らしさにつなげる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酒田を知り、好きになる学びの場</li> <li>・学生が時間を有効利用できる学びの場</li> </ul>
	①終電の時間まで（9時30分くらい）勉強できるスペース ②電車を待っている時、机があり、夜遅くまで勉強できると高校生はありがたいから ③待ち時間を勉強の時間に使えるから	
子育ての場	①広場に子ども向けの遊具 ②子ども連れでも来られるように ③子どもが走り回れるような遊べる広場、芝生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さい子が安心して遊べる場</li> <li>・子育て情報を共有し相談できる場</li> </ul>
	①多目的スペース ②雨の日にも安全に子どもを遊ばせられる ③年齢、年代別の区分け（安全のため）	
	①ママ友が集まれるスペース ②情報共有、手助け ③悩み事、困ったことを相談、気軽に話す	
情報発信の場	①観光パンフレット・チラシを集めたフリースペース（椅子、机付き） ②酒田に観光に訪れた方が地元の情報を集め、時間をかけ計画を立てられる ③点を線に、人が案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インパクトのある観光情報センター（ハード）</li> <li>・積極的な情報発信（ソフト） →検索でなく、拡散で伝える</li> </ul>
	①酒田市で行っていることをツイッター、フェイスブック、インスタグラムで見られるようにする	

	<p>②いろんな SNS で発信した方がよい！</p> <p>③①と同じ</p>	
交流の場	<p>①おれんじカフェ（認知症の人や家族をはじめ、地域に住んでいる人など、誰もが立ち寄ることができる場所）</p> <p>②施設で開くより敷居が低い</p> <p>③敵的に開催。認知症講座とリンク</p>	<p>・おいしくて、おしゃれで、おちつけるカフェ</p> <p>・集客イベントのできる場+駅前の「交流」の拠点</p>
	<p>①おしゃれなカフェ（ドトール、タリーズコーヒー、スターバックス）</p> <p>②駅近く。カフェがあまりなく、長々と話せる場所がないから</p> <p>③話したり勉強したり仕事したり・・・</p>	
	<p>①市民が夜でも利用できる機能（講座など）</p> <p>②夜前が6時くらいになると電車通学の高校生が少しいる位</p> <p>③カフェ、講座、ラーメン横丁的なもの</p>	
	<p>①図書館の本が読めるカフェ</p> <p>②ゆっくり本が読める。おちつける</p> <p>③時間があるときの家以外の居場所として使ってもらう</p>	
	<p>①地産地消カフェ（物販コーナー）</p> <p>②酒田をイメージできるようなカフェ</p> <p>③本を読んだりできるように午後9時くらいまでの営業</p>	
	<p>①公園、広場</p> <p>②目的がなくてもいることができる居場所作り。散歩等、健康のため</p> <p>③ベンチで休憩、遊歩道の散歩、バトミントン等の軽スポーツ</p>	
	<p>①イベント広場</p> <p>②より多くの人が集まる機会を作る</p> <p>③朝市やフリマなど、多くの年代が来られるイベントの開催</p>	
	<p>①会合やイベントを行う会場</p> <p>②活動の発表の場、交流の場、利用する人の棲み分け</p>	

	③読み聞かせ、発表会、講座	
その他	①献血ルーム ②学生や若い人も集客できる。庄内にも必要 ③常時オープン	各施設・機能の融合
	①ランナー向けブース ②ランニング、ウォーキング人口が増えているので観光にも ③ロッカー、シャワールーム、モデルコース（観光とリンク）	
	①イルミネーション ②若者はイルミネーションが好きで、広場がイルミネーションされていたら集まってくる！ ③モニュメントなどを季節ごとの色のイルミネーションで照らす	
	①市民、観光客がどちらも利用できるように ②観光発信機能が分散していて貧弱、わかりにくい ③それぞれ独立したものでなくオープンに	

【E班】

	①必要と思う場所・機能②なぜ必要なのかの理由③必要と思う場所や機能の具体的な使い方、のアイデア	まとめ
情報発信の場	<p>①Wi-Fi／充電設備（施設全体）</p> <p>②若者の集合場所。旅行者利用の利便性</p> <p>③グループの勉強ツール。旅行者のナビゲータ</p> <hr/> <p>①酒田が発信しているツールを教えてあげる</p> <p>③地元の人の情報収集</p> <hr/> <p>①タブレット配備（観光情報センター）</p> <p>②観光案内</p> <p>③ガイドコーナー</p> <hr/> <p>①酒田飲食店の案内・マップ（観光情報センター）</p> <p>②観光で来た方、初めてで分からない方に向けた案内が欲しいため</p> <p>③タッチパネル、お店の出演など</p> <hr/> <p>①インフォメーションセンター設置</p> <p>②来訪者、出店者、居住者増のための「酒田ファン」づくり</p> <p>③情報発信、ニーズ調査、観光案内、マップ作成</p> <hr/> <p>①Wi-Fi</p> <p>②人々のニーズ高い（集客）</p> <p>③イベント時の情報発信、SNS、ビジネス利用とか</p>	<p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元と来訪者の口コミが行き交う場</li> <li>・ 若者が集う場の提供</li> </ul>
	<p>①デジタルサイネージ（でっかいやつ）</p> <p>②観光客への案内</p> <p>③エントランスやセンターに配置し入館者誰でも利用可能</p> <hr/> <p>①プロジェクションマッピング用の壁</p> <p>②観光情報発信</p> <p>③観光情報（景色、イベント風景等）を常時流してPR</p>	

	<p>①酒田のPR 動画が流れている大きなTV</p> <p>②PR 動画、酒田祭の様子、イベントの宣伝などにも使える</p> <p>③人がたくさん集まる場所や誰でも（来た人）目にする場所に設置</p>	
	<p>①「いいね」を観光地に訪れた時にしてもらう</p> <p>③観光地に行った時に写真を撮ったものを集めて、ひとつ大きなものをつくる（写真1つ1つが絵になるような）。1年ごとで変える</p>	
	<p>①酒田の情報発信のやり方を学ぶ場</p> <p>③地元の人に講習会を開く</p>	
	<p>①地元のロコミの場づくり</p>	
交流の場	<p>①広場を使用「朝市」「クラフト市」</p> <p>②事業者応援、出店者の発掘</p> <p>③マーケット事業、販売イベント開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的に集える場</li> <li>・定例のイベント開催</li> </ul>
	<p>①お年寄りの方や交流したい人たちが集うサロンみたいな場（カフェ、広場）</p> <p>②人と話したいけど、どう交流してよいか分からず家の中にいてしまうのを防ぐよう</p> <p>③机、いす、ドリンク、定期的講話</p>	
	<p>①ゆったりとくつろげるスペースをつくる</p> <p>②目的を持って来なくても、少しほっと落ちつける場所があれば良いと思う</p> <p>③建物の中と外に設置</p>	
	<p>①産直地元の食材販売</p> <p>②地元の食材が安く手に入る</p> <p>③産直みたいな販売所</p>	
	<p>①酒田の魅力を伝えるイベント実施</p>	
学びの場	<p>①ライブラリー併設のイベントスペース（屋内・外）</p> <p>②静かな図書館空間の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酒田の良さを学べる場</li> <li>・生活の利便性の向上を学べる場</li> </ul>
	<p>③各種図書館連携イベントスペースとして</p>	

	<p>①キッチンルーム</p> <p>②酒田のおいしい食べ物を家庭でも作ってもらえるように。</p> <p>③大学進学で一人暮らしをする学生を対象にした料理教室。作ったものを食べてもらったり、作ったりできるように。誰でも使える料理ルーム。</p>	
	<p>①ホワイトボード&amp;大型ディスプレイ付会議室（ライブラリーセンター／観光情報センター）</p> <p>②ガイド同士の勉強の場／ガイドと観光スポットの打合せの場</p> <p>③観光客とガイドのプレゼンルーム</p>	
その他		支え愛 活きる酒田

## 【「あなたが将来コミュニケーションポート（仮称）で過ごすある一日」のストーリー】

（10代 女性 休みの日）

仕事の作業があるので、カフェでコーヒーを飲みながらゆっくりした気分で作業をする。

おなかがすいた時は、カフェで売っているケーキを食べる。

夜になって必要な本を借りに行くと、高校の同級生に会ったので、その流れで、同じ建物内にある店ですこしお酒をのんでいろんな話をする！

（30代 男性 休日の一日）

① 朝、カフェで軽食とコーヒーを飲みながら、スマホで友達と LINE で夜飲みにも行こうか、と連絡を取る。

② ライブラリーセンターで新聞・雑誌などの情報をチェック、しばらく読書

③ 広場で食のイベントがあったので見学

④ おいしそうな食材を購入して、自宅に持ち帰る

⑤ 友達とコミポに集合して、街中のお店のキャンペーン情報や、知らないお店の情報を調べる。街に繰り出す。

（60代中頃 男性 今から10年後）

小春日和の日、よちよち歩きの孫を連れて酒田 CP に出かけた。

広場には、子どもたちを連れてお母さん、お父さんたちが、たくさん。思い思いに子どもを、そして親同士が楽しんでいる。私も混ぜてもらおうことにしよう。しばらくして、気になる新刊を探しに図書館へ。その途中、岸洋子、成田三樹夫の映像が流れていた。若いお父さんに、「この人、誰？」「かっこいい」と言われ、説明する。

それをきっかけに、本や雑誌を数冊借り、数人で好きな飲み物を片手に酒田トーク。いつの日かの再会を誓って、帰宅。

（10代 高校生 駅利用者）

朝、今日も学校が始まる。あ～眠い。と、友達と酒田駅に降り立つ。

駐輪場に向かう道すがら、酒田コミュニケーションポート前では、職員が玄関前をそうじ。来館したおじいさんとあいさつ。笑顔で何やら会話を交わしている。自分は、目をこすりながら学校へ。

今日もやっと学校終わった。

電車まで時間あるし、ちょっと小腹もすいたので、カフェで友人と過ごす。

そこで、何やら気になる雑誌を発見。パラパラめくって、情報収集。

あっ、もう時間だ～ 駅に乗り込む。明日がまたやってくる。

(60代 女性)

休日の午前中に図書館に行って「酒田の街の歴史」を調べようとして出かける。情報観光センターでは、映像で酒田の名所案内をしている。そこに、市内バスの時刻表も見られるようになっている。

図書館に入ると、受付の人に「酒田の街の歴史」を調べたいとたずねると、レファレンスコーナーを教えてくれた。すぐ目につく所にレファレンスコーナーがあって、その担当の人が細かく本をさがしてくれた。何冊かの本を借りて、個別の閲覧スペースで調べものをする。

少し離れた所に新聞コーナーもあり、多目的室では読み聞かせや、ボランティアの人の作業するところも見えた。帰りに別な本を借りて、外の広場で少し読んで、帰途につく。

(30代 女性 ある休日)

近く、遠方から友人が酒田に遊びに来るので、最近の最新観光情報を知りたくて、コミュニケーションポートを利用。

最新のおススメツアーなど（体験型で酒田を楽しむ）の情報を観光情報センターで教えてもらい、酒田に来て10年が経つ自分自身も満足する。新しい酒田を発見！

併設されている産直・物産コーナーをぶらぶら見ながら、まずはライブラリーセンターへ、しばし読書。気に入った図書を借りる。

帰り際、先ほど見た産直コーナーで、夕飯の食材（地元産）と新作の日本酒（試飲して気に入ったもの）を購入。

カフェで図書を読みながら一服して、帰宅。コーヒーと地元産のフルーツを使ったケーキ！

(40代 女性)

今日は江戸時代の酒田の地図を元にツアーがあり、それに参加した（他の時代もある）。ツアーが終わり、駅前ライブラリーに戻ったら、手仕事体験をやっていたのでそれに参加して、ステキな小物を4つ作れて、3つは寄附して、土産屋で売ってもらうことにした。

お腹が空いたので、魚屋で色々聞きながら調理した刺身とそばと芋煮を、さっきのツアーや手仕事で一緒になった人の隣で食べる。

満腹になったら、地元の歴史書（ツアーで行った）と、さっき作った手仕事の本を借り、フリースペースで話しながら読む。その後、興味深いことを発見したので、個室でじっくりと勉強した。

帰り、夕食の買い物をそこでして、足が冷えたので足湯して、暖まったから帰途についた。

夜22時、一息ついたので図書館に来て、お酒を飲みながら本を読んだ。

(40代 男性 休日の1日)

今日は休日なので、ゆっくり10時に起床。

天気は快晴なので、散歩も兼ねて駅前ポートに出かける。（11時頃）ポートに着いて、新聞コーナーで新聞を見ていると、同級生と会う。

久しぶりなので、カフェで近況報告。

午後は、ライブラリーセンターで仕事関係の情報収集。ライブラリー脇のコンビニに寄って、帰宅（16時）。温泉に行く。

（50代 女性 内陸の友人とランチ）

図書館（ライブラリーセンター）に本を返しに行きながら、友達と地産地消のランチを食べながらおしゃべりしていると、今月の企画（テーマ）の「鬼才土門拳の世界」が目に入り、写真鑑賞（カフェの壁にレプリカがはってある）しながら、友人と土門拳の話題になる。

そのあと、とりとめのない話をしたあと、友人と別れてライブラリーに戻り、土門拳関連の本と、その他数冊を借りて、帰る。

※友人は内陸の友人で、カフェが情報センターと兼ねているので、ランチしながら、パンフや掲示とともに酒田の魅力について話した。

（10代 女性 冬・平日の一日）

朝、友達と学校に行く。学校で授業を受ける。 → 16時半に学校を出て、ライブラリーセンターの中にあるオシャレなカフェで友達とおしゃべりして、1時間ほどしたら、近くのラーメン屋で夜ご飯としてラーメンを食べる。（ライブラリーセンターに駅周辺のラーメンガイドがあるので、それを見て行く。）

ラーメンを食べた後、ライブラリーセンターに戻り、友達と終電まで一緒に教え合いながら勉強する。

電車が発車する15分前にライブラリーセンターを出てみると、クリスマスシーズンなので、赤、緑のイルミネーションがきれいで、友達と写真を撮って帰る！

（40代 男性 休日の1日）

小学生の娘と、自転車で図書館へ。それぞれで、借りたい本、DVDをさがした。予約した本の連絡は後日メールでくる。

ランチは、カフェで割引券を使って海鮮丼を食べる。

娘が外で遊びたいと言うので、駅前広場に行くと、セグウェイの体験をしていたので、自分も楽しめた。

娘が友達と会って、もう30分遊具で遊んでいたいと言うので、自分はその間に献血を久しぶりにした。

整備された自転車道（サイクリングコース）を經由しながら帰宅。

（40代 女性）

休日、遅めに起きて、遅い朝食をとりにカフェに行く。

その後、図書館で新刊をチェックし、予約をして、書架にある本を読みふける。

3時間くらいたったのだろうか。肩がこってきたため、駅前の公園を散歩して、体をほぐす。

“そういえば、最近運動してないし、少し太った？” 図書館に戻り、ダイエットや健康関係の本をながめてみる。

気に入った本を借りて帰ろうとすると、観光センターのチラシが目に入る。チラシには新しいお店の一覧が。おいしいケーキ？ ダイエットはもう少し延期して、チラシを持ち帰り早速行ってみる。外観を見ると、最近ツイッターでみかけた写真と同じ。モンブランがおいしいとつぶやかれていたはず。これを買っていこう。もちろん、一人で食べるつもり。

(50代 男性 休日の一日)

子どもが大学進学により、家を出て行った。

それまで、学校や部活の送り迎いでバタバタした毎日を過ごしていた。

送り迎えのなくなった休日、することがない一日。ちょっとドライブ気分でまちなかに出てみる。新たにできたライブラリーセンターが目に入る。

読書にさほど興味はなかった50年間であったが、レファレンスで本の紹介があるとのことで、ちょっと相談してみる。

すすめられた本をちょっと読んでいるうちに、はまり込んでいく自分がある。

その日以来、休日はライブラリーセンターのカフェで本を読むことが日課になった。奥さんには、少し「ムッ」とされている・・・！

(60代 女性)

平日の九時過ぎ、3歳の孫を連れて図書館へ行く。

子育て支援コーナーのスタッフに孫を預け、おとなしく遊んでいるのを確認した後、健康支援コーナーで、自分の健康を守るための『病気にならない食事の本(献立)』と『老化させない身体を作る本』を借りる。子育て支援コーナーで孫を引き取り、十時からの読み聞かせの会をいっしょに楽しむ。

その後、孫が借りたい本を三冊選ばせる。ちょうどお腹もすいてきたので、カフェでフルーツパフェを食べて、併設のマルシェで、今日の献立の食材を買って帰る。

(10代 女性)

ある日の休日にライブラリーセンターでイベントが午後に行われることがわかったので、友人と受験勉強の息抜きに行こうという話になった。

午前中は友人と図書館で勉強。わからない問題などは別室で教え合った。

お昼になり、カフェで昼食をとることにした。そこで共通の友人とばったり会い、会話がはずむ。酒田でとれた食材を使ったパスタはとってもおいしくて、次は家族と来ようと思った。

午後からのイベント(ちょっとした屋外ライブ)を見て、楽しんだ。たくさんの人でにぎわっていて、とても活気があった。

その後はまた図書館に戻り、夜まで勉強した後、友人と次は近くのレストランで食事をして帰宅した。

(40代 専業主婦のステキな平日)

午前中は洗濯やそうじなど家事を済ませ、午後からは私の時間。今日はどんな楽しい情報を収集しよう。

カフェに行ってみると、地元の同級生に何十年ぶりに会う。「いつ酒田さ戻ってきたな～」と話がはずむ。友達と別れた後、図書館で料理雑誌を読み夕飯のメニューを考える。広場にある酒田のいろんな情報を眺めながら、知らなかった地元の良さに気付く。

産直に寄って、新鮮な野菜、食材を買って帰る。

さあ、明日は情報収集した所へ行き、酒田の歴史を学ぼう。

(40代 男性)

週末。駅前のインフォメーションセンターが開催する「観光ボランティア養成WS」に参加。ライブラリーセンターの資料を使用して、定期的で開催されている。タブレットのアプリにより、収集された酒田の魅力情報を共有して、酒田の交流人口を拡大することが目的だ。

早速、ボランティアメンバーとして登録して、酒田の楽しさをシェアしていこうと考えている。

(60代 男性 1日の楽しみ)

健康維持のため、毎日ライブラリーセンターまで歩いて通う。旅行が好きなので、今日の行先を決め、グーグルアースで旅行気分を味わう。

センターでは、旅行地の情報（観光地、おみやげ、食べ物や文化、歴史）を学ぶ。ニュースや現地情報はネットで現状を見る。今まではなかなか味わえなかった仮想の世界旅行。

本好きの私には、楽しみの1日である。

(30代 男性)

平日

イベント準備の打合せでスペース利用。図書館の関連書籍とWi-Fiで情報収集しながら。

小腹がすいてカフェで軽食を取りながら、気が付くと夕方。打合せ終わりに図書館で勉強しているわが子と遭遇。一緒に帰る。

休日

雨の休日、とりあえず行ってみると産直イベントをやっており、おいしい食材を安くGET！ラッキーな感じでうれしい気持ちになる。

帰っておいしい料理を作るレシピを図書館で調べて、おいしい料理を肴に酒を飲む。

(40代 女性 休日の一日)

ホットヨガに行くと、友人とばったり会い、おしゃべりとランチを兼ねて、ライブラリーセンターのカフェに行く。

友人とは、子どもの受験のことやら、健康のこと、話題はつきず……。そうこうするうちに、夕食の買い物をしなければとなり、ライブラリーセンターで、健康によさそうで簡単にできそうな料理本を探す。ついでにダイエット本も借りて、帰路につく。

(40代 男性 休日の一日)

今日は妻が友達とランチに行くということなので、6歳の娘と2人でデート（子守り）。なるべく節約したいので、ライブラリーセンターに出かけた。

子ども図書を選んでいると、子どもコーナーで紙芝居の読み聞かせをされていて、娘も興味を持っていた。聞くと3歳以上は、コーナーに置いていっていいらしい。娘をコーナーに置いて、自分は大好きな作家の小説を探しに行く。

本を持って子どもコーナーに隣接した読書コーナーでゆっくり本を読んだ。隣の子どもコーナーからは笑い声が聞こえる……。30分経過……。

お昼になったので、コンビニでおにぎりを買って、広場の芝生に座って娘と食事。

午後も紙芝居があるらしく、午後 3 時までライブラリーで過ごした。

ゆっくりした幸せな一日だなぁ・・・。

(60代 男性 夏)

孫と図書館に行く（お母さんは仕事で私と孫のお弁当を持たせてくれる）。

最初は庭の中にある水辺で、噴水の下で遊ぶ。素足でそこに来ていた同世代の遊びを楽しむ。私は椅子で本を見たり、孫を見たり。遊び疲れて、お腹がすいたと言い出す。

図書館に入って、お母さんの作ったお弁当をジュニアルームで食べる。そこには沢山の親子さんが同じように食事を楽しんでいる。

少し眠くなった孫を、保育室にお願いし、自分の本を探しに行く。

保育室にむかえにいてジュニアルームにある本を楽しみ、夜、お母さんに読んでもらう本を借りる。

軽食コーナーでソフトクリームを買い、今日、図書館での出来事を話す。また、おじいちゃんとかようねと言って、家路に帰る。

(40代 女性)

平日の火曜 10 時から研修室で、地元の食材を使った食育講座。

酒田ってすごい！！ 赤ねぎ、ずいき芋、高級食材いっぱい。

講座が終わってから、地産のレストランでランチ。

午後 2 時になったので、図書館で料理の本を借りて、ちょっとコーヒーでも飲みながら休憩。

午後 4 時に子供たち（小学生の子供 2 人）が帰ってくるので、産直でとれたてのお野菜を買って自宅へ。

さっそく夕飯は、地元野菜を使ってクッキング。

(30代 女性)

6 月、小学生の長男の夏休み自由研究のテーマを決めなければならないので、ライブラリーセンターの児童室へ。幼稚園の長女は、絵本コーナーでのおはなし会をきいてくれている。

ペットボトルの工作の本をいくつか見ながら、なんとかできそうなものを見つけ、借りる。

お天気が良いので、外の水遊びコーナーで気分転換。

おなかがすいたので、つや姫おにぎりを 3 人で食べて軽めの昼ごはん。

午後は情報コーナーで見つけた、酒田のまちあるき探検ショートコースに参加し、駅に戻ると「おなかすいた」の声。

たぶの木学園のおかしを買って、私はカフェでコーヒーをテイクアウト。

一日疲れきった子供 2 人をのせた車で帰路。コーヒーがあって、運転も少しがんばれるかな。

(50代 女性)

仕事帰りに、夕食もかねて駅前にあるライブラリーセンターのブックカフェに立ち寄る。

気になる旅行雑誌を持ってきて、食事をしながらパラパラめくっていると、海のきれいな観光地の特集記事があった。

食後、もっと詳しく知るために、(図書)書籍を探す。その地にちなんだミステリー小説を片手に、週末の休みに旅行に出かけた。

もちろん、観光雑誌も、ミステリー小説も、借りたもの！ その後、1週間じっくり読みなおして、返却した。

今度は、どこに行こうかな～？

